

レックスおよびヴィヴィオのリコールについて

平成9年10月14日

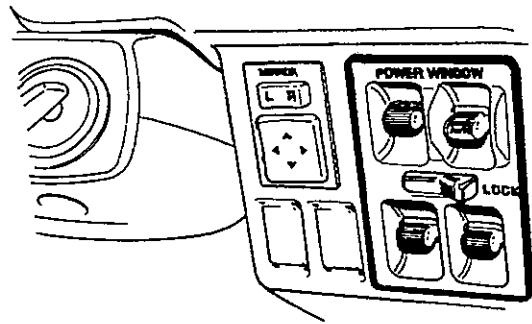
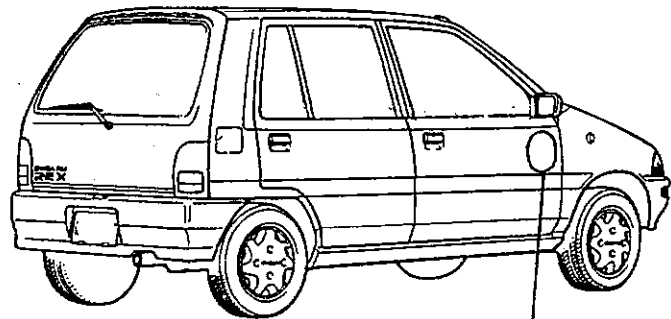
平成9年10月14日、富士重工業株式会社より、国土交通省にレックスおよびヴィヴィオのリコールを届け出いたしました。

届出番号	485	リコール開始日	平成9年10月14日
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo.485のステッカーを貼付する。		

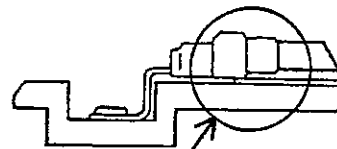
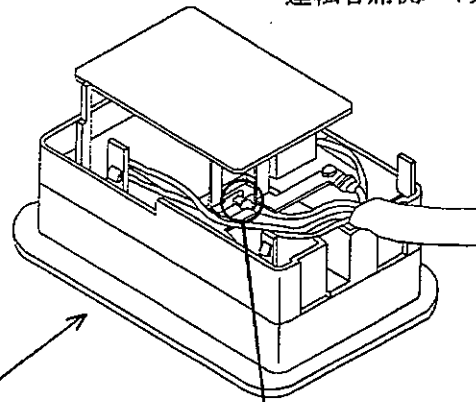
車名	型式	通称名	リコール対象車の含まれる車台番号	リコール対象車の製作期間	リコール対象車の台数	基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	改善の内容
スバル	E-KH1	スバル レックス	KH1-002004	平成1年4月26日	1,386	パワーウィンドウ装着車において、ドアガラスを昇降させる運転者席側スイッチに製造不良のものがあり、このままの状態で使用が続けると、当該スイッチ内部で短絡し、ドアガラスの昇降ができなくなり、最悪の場合、火災に至るおそれがある。	全車両点検し、短絡する部位に絶縁用合成ゴムを挿入する。 なお、当該部位が損傷しているものは、良品と交換する。
	KH1-054460		平成1年12月28日				
	E-KH2		KH2-002005	平成1年4月26日	1,794		
	E-KH3		KH2-009620	平成2年1月31日			
			KH3-002004	平成2年2月28日	31,642		
E-KH4	KH3-137644	平成4年1月31日	8,233				
	KH4-007469	平成2年7月23日					
			KH4-035297	平成4年2月10日			
				小計	43,055		

車名	型式	通称名	リコール対象車の含まれる車台番号	リコール対象車の製作期間	リコール対象車の台数	基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	改善の内容	
スバル	E-KK4	ヴィヴィオ	KK4-002001	平成4年2月25日	62,739	燃料タンクの燃料配管系統が詰まった場合、使用条件により当該タンクの内圧が上昇して燃料タンクが変形し、最悪の場合、プロペラシャフトと接触して当該タンクが損傷し燃料が漏れ、火災に至るおそれがある。	全車両点検し、給油口のキャップを対策品と交換する。また、燃料タンクが干渉しているものは、良品と交換する。	
			KK4-072546	平成6年10月6日				
	V-KW4		KW4-002001	平成4年3月16日	6,106	前席の背もたれ調整機構のギヤ(ローア)が、強度不足のためギヤ部が損傷し、最悪の場合、背もたれが倒れるおそれがある。	全車両点検し、シートヒンジのスプリングにフックを取り付け、背もたれの前倒し時のギヤの損傷を防止する。また、シートヒンジのギヤが損傷しているものは、良品と交換する。	
			KW4-010836	平成6年10月5日				
	E-KK3		KK3-002001	平成4年2月25日	253,024	と同じ	と同じ	
	E-KY3		KK3-282760	平成7年12月18日				
			KY3-002001	平成5年4月16日	3,810			
	E-KK4		KY3-006800	平成6年2月1日				
			KK4-072547	平成6年10月6日	25,621			
	V-KW3		KK4-105828	平成7年12月18日				
			KW3-002001	平成4年3月16日	98,243			
	V-KW4		KW3-115895	平成7年12月18日				
KW4-010837		平成6年10月6日	4,585					
		KW4-020706		平成7年12月15日				
			小計	454,128				
			合計	497,183				

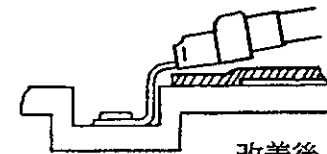
改善箇所説明図①



運転者席側スイッチ内部



改善前



改善後

絶縁用
合成ゴム

改善内容

全車両点検し、短絡する部位に絶縁用合成ゴムを挿入する。

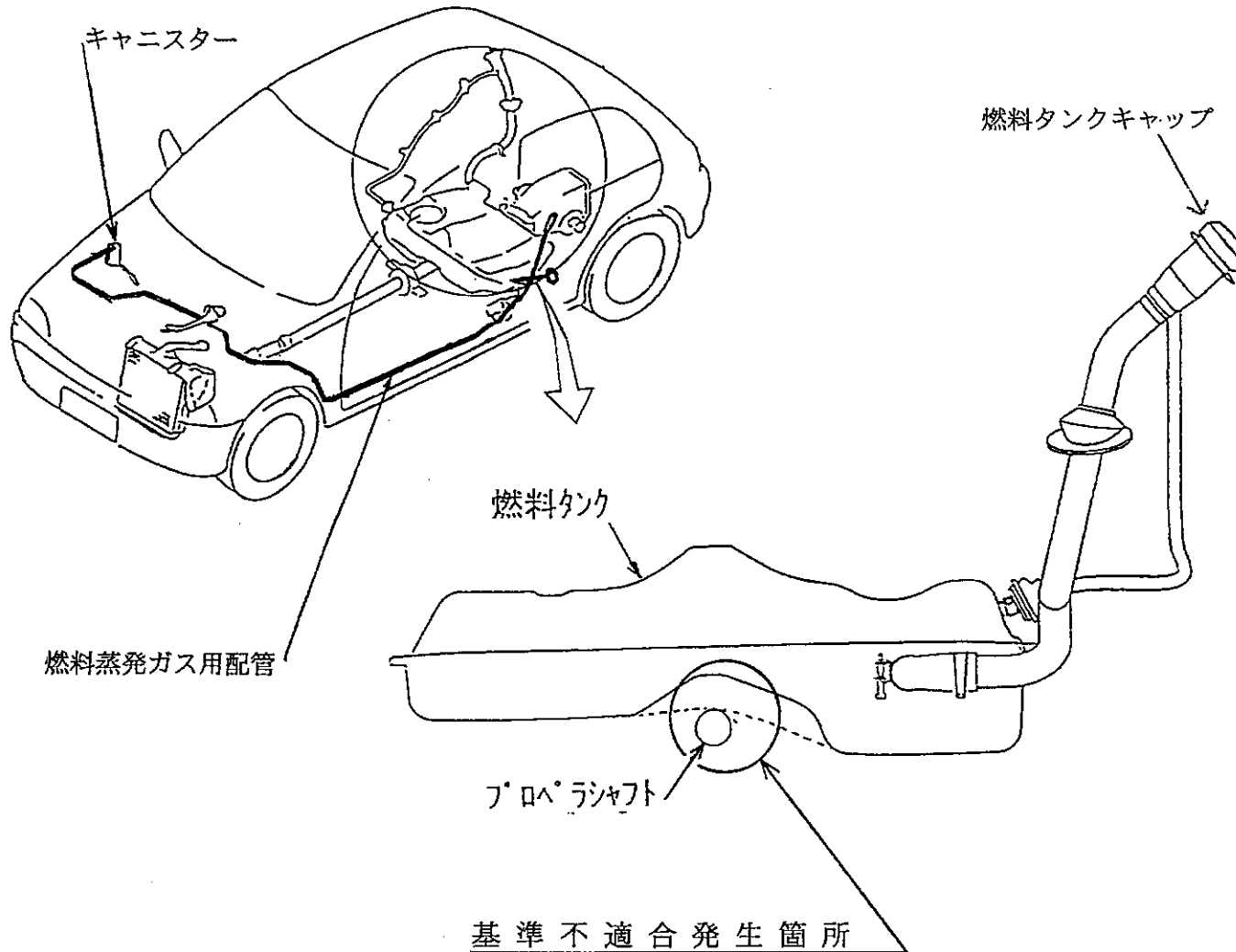
なお、当該部位が損傷しているものは、良品と交換する。

識別：スイッチのコネクタ部に黒マジックでマーキングする。

基準不適合発生箇所

「パワーウインドウ装着車において、ドアガラスを昇降させる運転者席側スイッチに製造不良のものがあ、このままの状態で使用を続けると、当該スイッチ内部で短絡し、ドアガラスの昇降ができなくなり、最悪の場合、火災に至るおそれがある。」

改善箇所説明図②



改善内容

全車両点検し、給油口のキャップを対策品と交換する。
また、燃料タンクが干渉しているものは、良品と交換する。

改善前

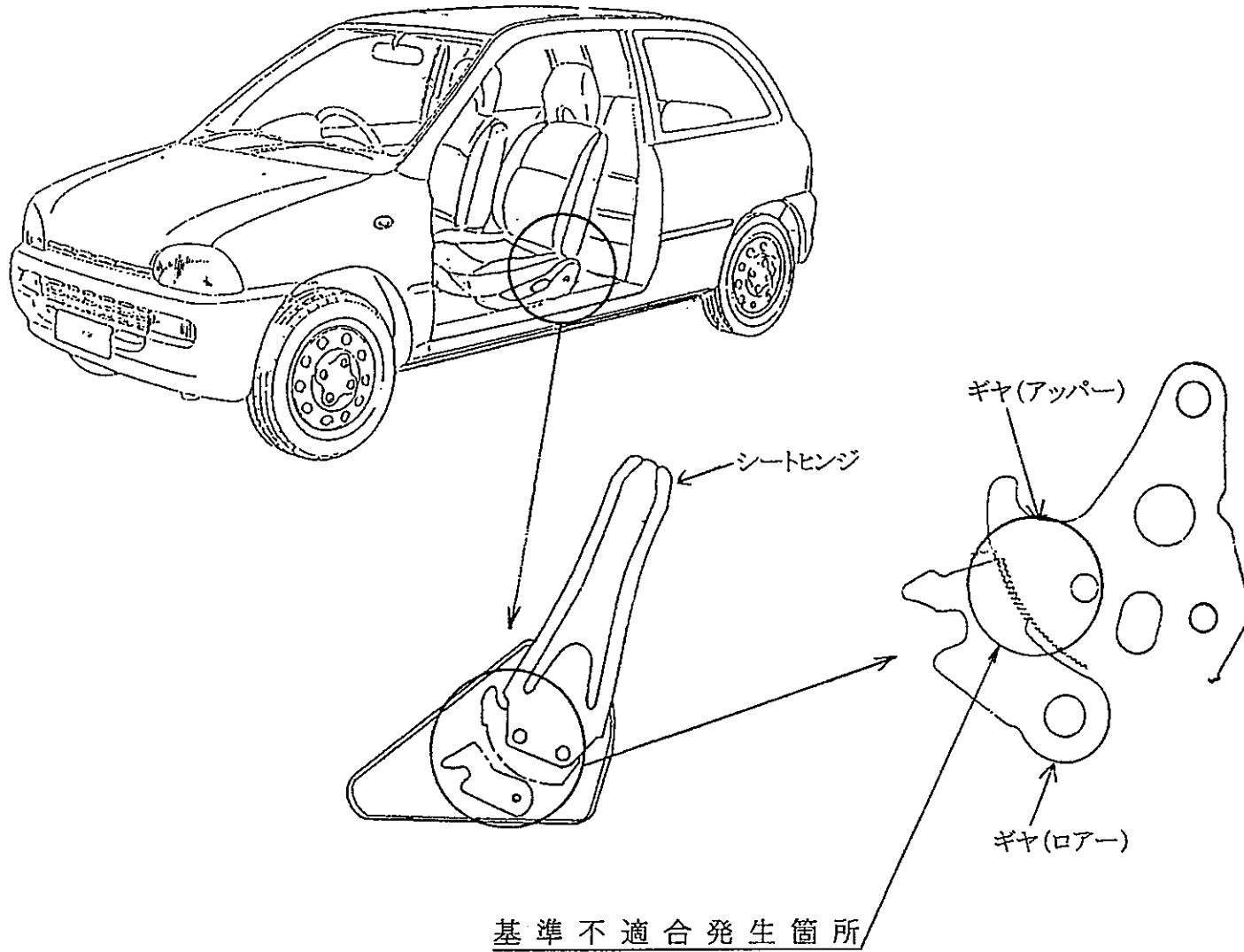
負圧弁付キャップ
識別：キャップ下面が白色

改善後

正・負圧弁付キャップ
識別：キャップ下面が赤色

燃料タンクの燃料配管系統が詰まった場合、使用条件により当該タンクの内圧が上昇して燃料タンクが変形し、最悪の場合、プロペラシャフトと接触して当該タンクが損傷し燃料が漏れ、火災に至るおそれがある。

改善箇所説明図③

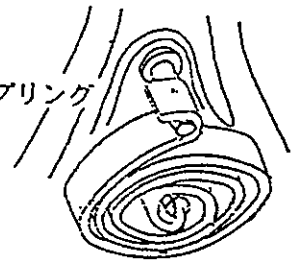


改善内容

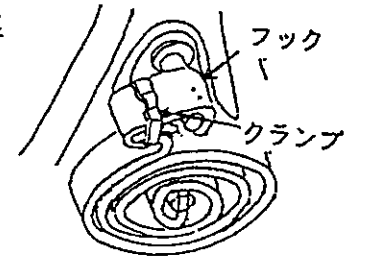
全車両点検し、シートヒンジのスプリングにフックを取り付け、背もたれの前倒し時のギヤの損傷を防止する。また、シートヒンジのギヤが損傷しているものは、良品と交換する。識別：シートの取付ボルトに黄色ペイントを塗布する。

改善前

リターンスプリング



改善後



前席の背もたれ調整機構のギヤが、強度不足のため損傷する場合があります、このままの状態で使用を続けるとギヤが噛み合わなくなり、最悪の場合、背もたれが倒れるおそれがある。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	原動機型式	総排気量(cc)	乗車定員(人)	備考
スバル	E-KH1	スバル レックス	軽・乗用	EN05	547	4	箱型
	E-KH2			EN05	547		
	E-KH3			EN07	658		
	E-KH4			EN07	658		
	E-KK3	ヴィヴィオ	軽・乗用	EN07	658	4	箱型
	E-KK4			EN07	658		
	E-KY3			EN07	658		
	V-KW3		軽・貨物	EN07	658	2(4)	
	V-KW4			EN07	658		

対象車の車体番号及び製造期間範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄の販売店にお問い合わせください。